

知るは楽しい！琵琶湖文化館

[第10回] クイズ チャレンジ!!

琵琶湖文化館の収蔵品の中から、あるいは知っているようで知らない文化財のことについて、あれこれクイズにしてみました。是非チャレンジしてみてください！

問題 28



様々なほとけさまの中で、^{かんのんぼさつ}観音菩薩は、すべての衆生（命あるもの）の^{しゅじょう}苦しみや悩みを救済してくださることから、古くから人々に厚く信仰されてきました。中でも如意輪^{にょいりん}観音は、あらゆる願いを叶えてくださるほとけさまとして親しまれています。その特徴として手には「あるモノ」を持っておられます。さて、何を^{かんのん}持っておられるでしょうか？次の中からお選び下さい。

- ① ^{こうごうしよ}金剛杵と宝珠 ② ^{しゃくじょう}錫杖と宝珠 ③ ^{りんぼう}輪宝と宝珠

ヒント：[ 近江の文化財 < 収蔵品紹介 < 絵画 < 如意輪観音像]

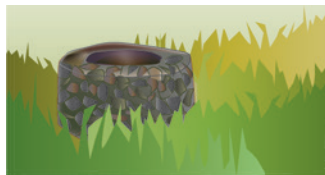
問題 29


琵琶湖文化館が所蔵する安土桃山時代の「^{しがらきやはずぐちみずさし}信楽矢筈口水指」は、県の有形文化財に指定されている、古信楽の代表作品です。この水指は甲賀市多羅尾の「ある場所」から発見されましたが、それはいったいどこだったのでしょうか？



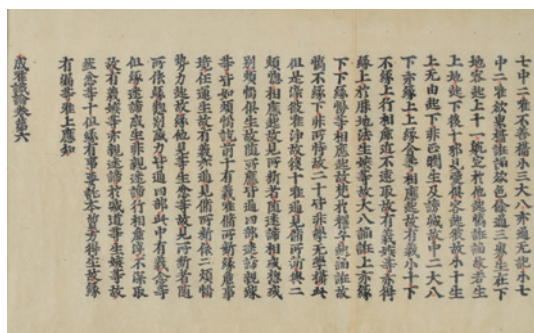
滋賀県指定文化財

- ① 古窯 ② 古井戸 ③ 古狸



ヒント：[ 近江の文化財 < 収蔵品紹介 < 工芸品 < 信楽焼矢筈口水指]


問題 30



琵琶湖文化館が所蔵する「^{じょうゆいしきろん}成唯識論」は、奈良の興福寺で印刷された古いお経です。表紙や軸木などの装丁も含めて、印刷された時代のままの状態^{こうふく}で保存されています。

では、問題です。このお経が印刷された時代は、次のどの時代でしょうか？

- ① 飛鳥時代 ② 奈良時代 ③ 鎌倉時代

ヒント：[ 近江の文化財 < 収蔵品紹介 < 書跡・典籍・古文書 < 成唯識論]

滋賀県立 琵琶湖文化館

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜地先
TEL / 077-522-8179 FAX / 077-522-9634
E-mail / biwakobunkakan@yacht.ocn.ne.jp
ウェブサイト / http://www.biwakobunkakan.jp

クイズの答えは、裏面に豆知識と一緒に掲載しています。当館のウェブサイトでは、様々なクイズを随時更新しています。答えのヒントとなる「滋賀県の指定文化財」や「収蔵品紹介」などのページもご覧いただけますので是非チェックしてみてくださいね。



知るは楽しい！琵琶湖文化館

[第10回] クイズ チャレンジ!!

【解答編】

答え 28 正解は【③ ^{りんぼう ほうじゆ} 輪宝と宝珠】

重要文化財

如意輪観音像 (部分)
野洲市・法蔵寺蔵



如意輪観音は、すべての願いを叶える「珠（如意宝珠）」と、仏の教えを世界に広める「輪（輪宝）」を持っていることから、この名で呼ばれています。

野洲市・法蔵寺の如意輪観音像（重要文化財）は、六本の手が描かれています。右手は頬に当てて如意宝珠と念珠を持ち、左手は地を押さえ蓮華と輪宝を優美に持つ、たおやかな姿であらわされています。なめらかな曲線と鮮やかな色彩が印象的な鎌倉時代初期の優品です。



答え 29

正解は【② 古井戸】

県指定文化財
矢筈口水指
本館蔵



甲賀郡多羅尾村字古谷（現：甲賀市）の古井戸で発見されたと伝わる水指です（問題にあるイラストはイメージです）。

水指は茶道の点前で水を入れておく道具で、室町時代以降の茶の湯の流行に伴い、信楽でも生産が始まりました。飾り気のないたたずまいが、「侘」「寂」といった茶の湯の精神と相まって、信楽焼の水指は高い評価を受けました。



高 19.7cm 底径 15.7cm

本品は凹方にへこんだ口の形から矢筈（矢の末端に作られた、弓の弦を受ける部分）の名があります。筒形の胴には不規則なくほみが4か所あるため、角度によって色々な表情を楽しむことができる、古信楽の名品です。

答え 30

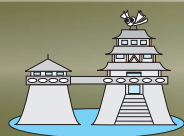
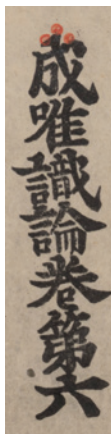
正解は【③ 鎌倉時代】

日本にお経（仏教経典）がもたらされたのは飛鳥時代のことでしたが、次の奈良時代も含めて、手書きの書写によって広まっていくものでした（法隆寺で印刷された『百万塔陀羅尼』を除く）。

平安時代の終わりごろ、ようやく日本でも本格的なお経の印刷が始まりますが、その時代の印刷経はあまり残っていません。鎌倉時代、奈良の興福寺で印刷された「春日版」と呼ばれる印刷経は、漆のように黒々とした墨で印刷された美しい文字が特徴で、わが国のお経の歴史の中で特に素晴らしいものです。



成唯識論 卷第六（春日版） 本館蔵



滋賀県立 琵琶湖文化館

ウェブサイト / <http://www.biwakobunkakan.jp>

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜地先
TEL / 077-522-8179 FAX / 077-522-9634

E-mail / biwakobunkakan@yacht.ocn.ne.jp